

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

Table with 4 rows: 事業所番号 (0197400120), 法人名 (社会医療法人アンリー・デュナン会), 事業所名 (グループホーム 優和の郷・信), 所在地 (深川市あけぼの町1番35号), 自己評価作成日 (令和6年11月28日), 評価結果市町村受理日 (令和7年1月15日)

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・生活リハビリを通して役割を持った生活の提供を行うと共に週に一度は室内レクを行い、心身機能の維持に努め、感染予防対策を徹底しながら季節に合わせた野外活動(お祭り見学やりんご狩り等)を取り入れて楽しみが持てる生活の提供を心掛けている。
・新たな試みとしてイベントやレクの後に思い出新聞を発行し、会話のきっかけ作りや入居者のニーズの把握に努めている。
・感染症の流行期以外は面会や外出の制限は行わず、外部と交流する機会を設けている。制限中もゴミ捨ての付添いや外気浴を行うことで閉鎖的な環境による閉塞感を緩和させる為の工夫を行っている。

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL: https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/01/index.php?action=kouhyou\_detail\_022\_kihon=true&JisyoVoCd=0197400120-00&ServiceCd=320

【評価機関概要(評価機関記入)】

Table with 3 rows: 評価機関名 (特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット), 所在地 (札幌市中央区南6条西11丁目1284番地4 高砂サニーハイツ401), 訪問調査日 (令和6年12月24日)

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

事業所は市街中心部から車で10分程のあけぼの地区に位置し、同敷地には母体医療機関、近隣にはコンビニ、スーパー等があり、利便性が高い環境下に立地している。職員は、率直な討議や現場に即応した委員会活動、研修により、柔軟で適切なサービスを提供している。また、母体医療機関からの医師、看護師の訪問により、医療面について随時相談可能な支援体制となっている。地域との関係は、長期化したコロナ禍においても地域密着型サービスとしての役割を担いながら、地域町内会や地域包括支援センターとの協働に尽力されている。新管理者体制となった今年度は、事業所が課題としていた個別ケアによる地域交流や外出支援等について、制限を見直しながら家族の協力のもとに、禍前と変わらぬ生活を実現させた。また、事業所の事務職員発信で行事・レク後に様子を「思い出新聞」としてまとめ、振り返りやニーズの把握を行い、家族からも好評を得ている。

Table with 4 columns: 項目, 取り組みの成果 (該当するものに○印), 項目, 取り組みの成果 (該当するものに○印). Rows 56-62 detailing service results and evaluations.